農林水産省東北農政局

### 作物統計調査

令和7年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量(東北)

令和7年産主食用米収穫量(生産者が使用しているふるい目幅 ベース)は前年産に比べ23万3千トン増加。

#### 【調査結果の概要】

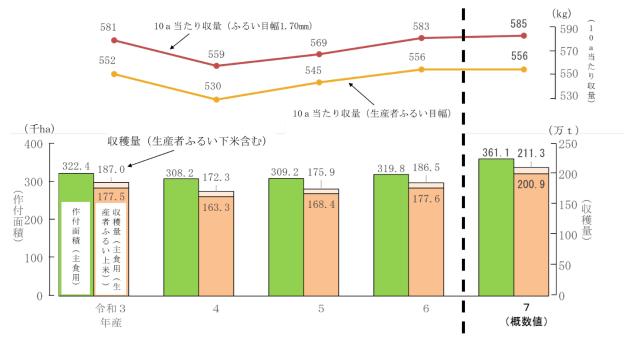
- 1 今和7年産水稲の9月25日現在における生産者が使用しているふるい目幅1.85mm、 1.90mmベースの予想収穫量(主食用)\*1は、200万9,000 t で前年産に比べ23万3,000 t 増加と見込まれる。
  - ※1 生産者が使用しているふるい目幅1.85mm(福島県)、1.90mm(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県)ベースのふるい上米 これは、
  - ① <u>作付面積(主食用)</u>が、新規需要米及び備蓄米等からの転換等があったため 36万1,100haで、前年産に比べ4万1,300ha増加と見込まれることに加え、
  - ② 9月25日現在における<u>東北の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅ベース)</u>は、おおむね天候に恵まれたことから、556kg(前年産と同じ。) が見込まれるためである。
- 2 作況単収指数は101と見込まれる。各県の作況単収指数は統計表のとおりである。

#### 参考

令和7年産水稲の9月25日現在のふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量(主食用)\*2は211万3,000 t で、前年産に比べ24万8,000 t 増加と見込まれる。

※2 生産者が使用しているふるい目幅1.85mm(福島県)、1.90mm(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県)ベースのふるい下米を含む。

#### 図 1 水稲の作付面積(主食用)、10 a 当たり収量及び収穫量の推移



- 作付面積(主食用)とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用 米、新規需要米等の作付面積(9月15日時点)を除いた面積である(5ページの【参考1】 参照)。
- 10 a 当たり収量及び収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である(令和7年産は予想)。
- 10 a 当たり収量及び収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。))は、ふるい目幅1.70mm で選別された玄米の重量である(令和7年産は予想)。
- 10 a 当たり予想収量及び予想収穫量は、収穫を終えた地域では刈取り実測による結果であるが、一部収穫を終えていない地域ではもみ数等を実測し、その後の登熟については気象が平年並みに推移するものとして推定した結果である。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

#### 【調査結果】

1 令和7年産水稲の作付面積(青刈り面積を含む。)は40万2,000haで、前年産に比べ1,800ha増加が見込まれる。

また、水稲の作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた主食用作付面積は36万1,100haで、前年産に比べ4万1,300ha増加が見込まれる。これは、新規需要米及び備蓄米等からの転換等があったためである。

2 9月25日現在における水稲の10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい 目幅ベース)は、556kg(前年産と同じ。)が見込まれる。

これは、全もみ数が、田植後の低温により宮城県では少なく、青森県及び岩手県ではやや少ないとなったものの、その他の県では、田植期以降おおむね天候に恵まれ前年並みとなったことに加え、千もみ当たり収量(もみの肥大、充実)が、各県ともおおむね天候に恵まれ前年並み以上と見込まれるためである。

- 3 主食用作付面積に10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅ベース)を乗じた予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))は200万9,000 t (前年産に比べ23万3,000 t 増加)と見込まれる。
- 4 作況単収指数は101と見込まれる。

#### 参考

ふるい目幅1.70mmベースの予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。)) は211万3,000 t で、前年産に比べ24万8,000 t 増加と見込まれる。

○ 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10 a 当たり収量の前年 産までの5か年中3年平均(最高、最低除く。)に対する10 a 当たり収量の比率である。

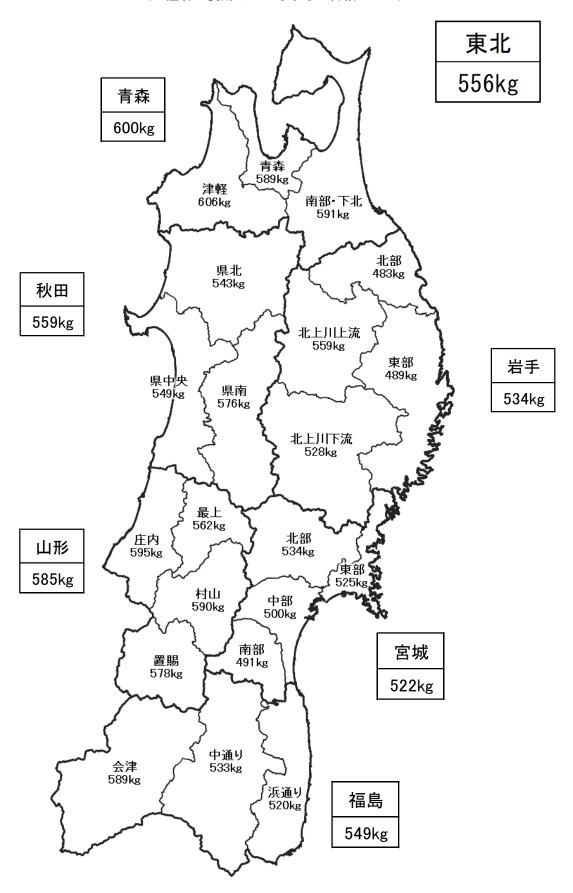
#### 表 令和7年産水稲の作付面積、9月25日現在の10 a 当たり予想収量及び予想収穫量

		作付面積(	青刈り面積を	と含む。)	作付	面積(主食)	用)	<u>/</u>	生産者が使り	用しているふる	い目幅で選別	
区	分	実 数	前年産と	の比較	実 数	前年産と	の比較	10 a 当 予想			・想収穫量 E産者ふるい_	上米))
		1	17.7 12.9		2			実数	対前年比	実数	前年産との比較	
			対 差	対 比		対 差	対 比	3		$4=2\times3$	対 差	対 比
		ha	ha	%	ha	ha	%	kg	%	t	t	%
東	北	402, 000	1,800	100	361, 100	41, 300	113	556	100	2, 009, 000	233,000	113
青	森	49, 300	600	101	43, 700	6, 500	117	600	100	262, 200	39, 700	118
岩	手	53, 000	200	100	46, 900	3,800	109	534	98	250, 400	15, 100	106
宮	城	73, 600	600	101	65, 300	6, 900	112	522	95	340, 900	19, 700	106
秋	田	89, 200	1, 200	101	81, 200	9,000	112	559	101	453, 900	55, 400	114
山	形	66, 600	△ 200	100	57, 100	4,700	109	585	106	334, 000	44, 200	115
福	島	70, 300	△ 500	99	67, 000	10, 500	119	549	101	367, 800	59, 300	119

			ふる	い目幅1.70mmで	選別		
区	区 分	10 a 当 予想	当たり 収量	子 (主食用(生産者	・想収穫量 育ふるい下米を	含む。))	作況 単収
		実数	対前年比	実数(	前年産と	の比較	指数
		5		$6 = 2 \times 5$	対 差	対 比	L
		kg	%	t	t	%	
東	北	585	100	2, 113, 000	248, 000	113	101
青	森	621	100	271, 400	39, 600	117	102
岩	手	557	98	261, 200	16,000	107	101
宮	城	556	95	363, 100	22, 600	107	99
秋	田	595	102	483, 100	62, 900	115	103
山	形	612	105	349, 500	44, 000	114	102
福	島	574	101	384, 600	63, 100	120	101

- 注:1 作付面積(青刈り面積を含む。)(①)とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの(WCS用稲、わら専用稲等を含む。)のほか、飼料用米等の面積を含む水稲を作付けした全ての面積である。
  - 2 作付面積(主食用)(②)とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積 (9月15日時点)を除いた面積である。
  - 3 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり予想収量(③)及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) (④)は、県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を 基に算出した数値であり、ふるい目幅は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mmである。
  - 4 前年産まで収穫量(主食用)として公表していたふるい目幅1.70mmの収穫量(主食用)は、令和7年産以降、収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。))と表記することとした。
  - 5 東北の作付面積(青刈り面積を含む。)(①)及び作付面積(主食用)(②)は、県ごとの積上げと一致しない場合がある。
  - 6 東北の予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米)) (④)及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米を含む。)) (⑥)は、県ごとの積上げであるため、表頭の計算と一致しない場合がある。
  - 7 作況単収指数は、生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した10 a 当たり収量の5 か年中3 年平均(最高、最低除く。)に対する10 a 当たり(予想)収量の比率であり、県ごとに、過去5 か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm)で選別された玄米を基に算出した数値である。
  - 8 「△」は、減少を示している。

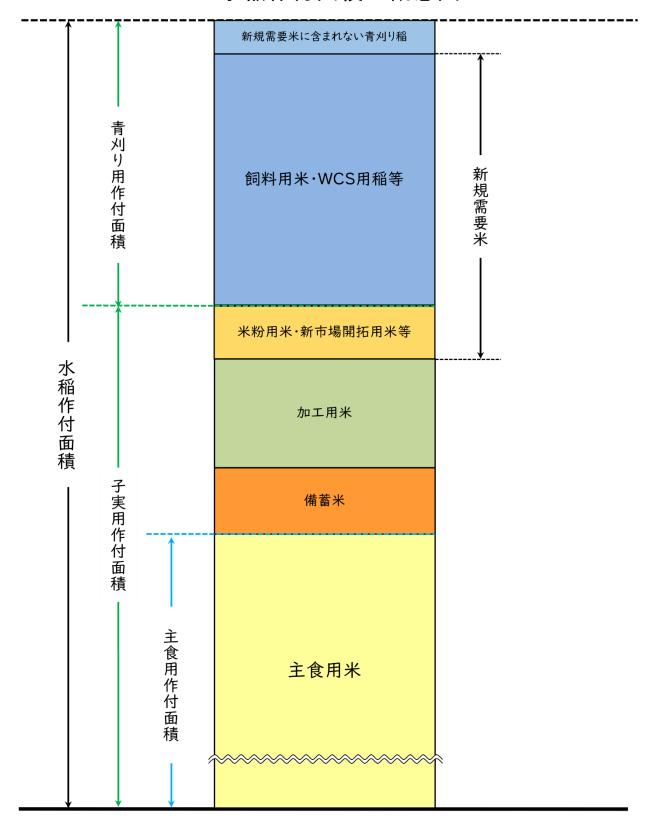
図2 県・作柄表示地帯別10 a 当たり予想収量 (9月25日現在) (生産者が使用しているふるい目幅ベース)



注: 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10 a 当たり予想収量(生産者が使用しているふるい目幅ベース)は、県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割の目幅で選別された玄米を基に算出した数値であり、ふるい目幅は、青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県1.90mm、福島県は1.85mmである。

【参考1】

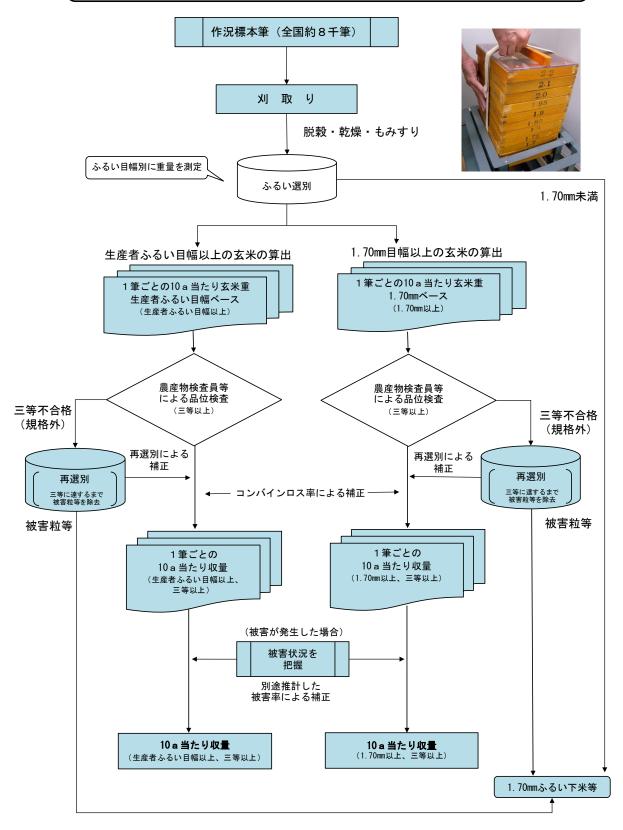
# 水稲作付面積の概念図



#### 【参考2】

# 刈取り調査における 10 a 当たり収量の算出方法

作況標本筆(【参考3】参照)ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程に定める三等の品位以上に相当するよう選別を行い、その重さを計測し、コンバインロス率及び被害率による補正を行い10 a 当たり収量を算出している(下図参照)。



# 作況標本筆とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆(1枚のほ場を筆と呼ぶ。) は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し(全国で約8千筆)調査している。

#### 全国の全ての土地 (母集団)



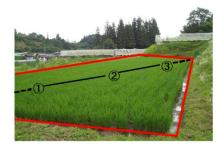
1 全国の全ての土地を200m四方(北海道は、400m四方)に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法(人間の恣意を排したくじ引きのような選び方)により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区 (200m四方の土地)

2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。



作況標本筆 (全国で約8千筆)

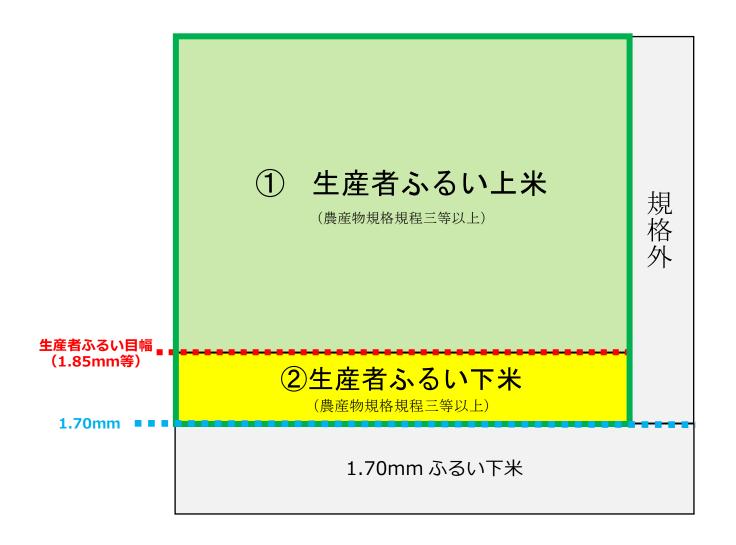


3 各作況標本筆の対角線上の3か所(①、②、③) を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡(合計 3㎡)分のサンプル採取(坪刈り)を行っている。

#### 【参考4】

# 水稲収穫量調査の収穫量イメージ

- ① 収穫量(生産者ふるい上米)は、都道府県ごとに最も使用されている生産者ふるい目幅(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm)以上で農産物規格規程三等以上の収穫量を対象としている。
- ② 収穫量(生産者ふるい下米)は、ふるい目幅1.70mm以上、農産物規格規程三等以上で生産者ふるい目幅未満の収穫量を対象としている。
- ③ 収穫量(生産者ふるい下米含む。)は、①と②をあわせた収穫量(緑枠)を対象としている。



#### 【統計表】

https://www.maff.go.jp/tohoku/stinfo/kekka/sakumotu/sakkyou kome/index.html

#### 【調査の概要】

• 面積調査

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/

・作況調査(水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物) https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\_kome/gaiyou/

#### 【水稲調査結果の主な利活用】

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律(平成6年法律第113号)に基づき 毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の策定の ための資料
- ・ 「食料・農業・農村基本計画」における品目ごとの生産量や作付面積等のKPIの 設定及び検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)の交付金算定のための資料
- 農業保険法 (昭和22年法律第185号) に基づく農作物共済事業の適切な運営のための資料

#### 【ホームページ掲載案内】

・ 全国の農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の「統計情報」で御 覧いただけます。 **製** 

【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/ 】 篇算

全国の結果は、農林水産省ホームページの「統計情報」に掲載している分野別分類「作付面積·生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査(水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物)」で御覧いただけます。

[ https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\_kome/index.html#y3

- 本資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値は、ホームページに掲載(令和8年2月予定)します。
- ・ 次回(10月25日現在)の公表は、令和7年11月中旬の予定です。
- 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

#### 【関連リンク】

農業生産振興関係ページ:農林水産省>組織別から探す>農産局

https://www.maff.go.jp/j/nousan/

病害虫に関する情報:農林水産省>組織別から探す>消費・安全局>病害虫の防除に 関する情報

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/

※ 上記リンクでは、病害虫の防除に関する情報として、総合防除の推進や発生予 察事業による病害虫の発生予測等について掲載しています。

なお、「植物防疫年報」として公開している病害虫の発生面積は病害虫の発生 予測の参考として調査を行っているもので、農作物の作付面積、収量等の調査を 行っている作物統計調査とは調査目的や調査方法等が異なります。

#### お問合せ先 ———

◎本統計調査結果について

東北農政局 統計部 生産流通消費統計課

電 話: (代表) 022-263-1111 内線4747

(直通) 022-745-9379

◎農林水産統計全般について

東北農政局 統計部 統計企画課

電 話: (代表) 022-263-1111 内線4713

(直通) 022-745-9378



### 【目次】

#### 統計表

令和7年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量・・・・・・・・・・・・・・・・1

累	:年データ		
1	水稲の年次別推移(東北)		3
2	水稲の年次別推移(青森)	•••••	4
3	水稲の年次別推移(岩手)	•••••	4
4	水稲の年次別推移(宮城)	•••••	5
5	水稲の年次別推移(秋田)	•••••	5
		•••••	
7	水稲の年次別推移(福島)	•••••	6
誹	査の概要 ・・・・・・・・・・・		7
東	【北農政局管内各県の名	各作柄表示地帯の包括範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・	8

### 未れ辰政内官内で示めて17例及小地市の己行戦四・・・・

### 利用上の注意

1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

	原	数	7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
	四捨五入するホ	3 桁	2	桁	1 桁	四捨五入しない	
例	四捨五入する前 (原数)		1, 234, 567	123, 456	12, 345	1, 234	123
ניקר	四捨五入した数	效値 (統計数値)	1, 235, 000	123, 500	12, 300	1,230	123

2 表中に用いた記号は次のとおりである。

「O」: 単位に満たないもの (例:0.4ha→Oha) 又は増減がないもの

「…」: 事実不詳又は調査を欠くもの

「··」: 未発表であるもの 「△」: 負数又は減少したもの

3 収量構成要素(前年比較)とは、前年の作況標本筆の実測調査結果との比較でであり、次のとおり5段階で表している。

収量構成要素 の前年比較 区分	少ない	やや少ない	前年並み	やや多い	多い
対前年比	94%以下	95~98%	99~101%	102~105%	106%以上

- 4 この資料のうち、作付面積は概数値であり、確定した詳細な数値はホームページ に掲載(令和8年2月予定)する。
- 5 予想収穫量調査 (9月25日現在) は、その後の気象が平年並みに推移するものとして推定する方法により行った。したがって、今後の気象条件等により変動することがある。

なお、次回(10月25日現在)の公表は、令和7年11月中旬の予定である。

6 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「令和7年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量(東北)」(東北農政局)による旨を記載してください。

#### 【統計表】

#### 1 令和7年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量

	作付面積(青刈り面積を含む。)						190 E 49 1				生産者	が使用して	こいるふるい目前			В -	予想収穫量	
			作付面積(	青刈り	面積を含	it.)	作付	面積(主食用	)	10 a ≌	当たり予想	収量		予想収穫量 上産者ふるい上	.米))		者ふるい下米)	)
都	道府県		実数	前	年産との	比較	実 数 ①	前年産と	の比較	最も多い使用割合	実数	対前年比	実 数 ③=①×②	前年産との比較		実数 ④=⑥-③	前年産と	の比較
				対	差	対 比	Ŭ	対 差	対 比	の目幅				対 差	対 比		対 差	対 比
東	北	(1)	402, 000		ha 1, 800	% 100	361, 100	ha 41, 300		mm		% 100	2, 009, 000	t 233, 000	% 113	104, 000	t 15, 000	% 117
青	森	(2)	49, 300		600	101	43, 700	6, 500	117	1. 90	600	100	262, 200	39, 700	118	9, 200	△ 100	99
青	森	(3)	5, 780		110	102					589	101						
津	軽	(4)	29, 300		300	101					606	99						
南部	・下北	(5)	14, 200		200	101			•••		591	103						
岩	手	(6)	53, 000		200	100	46, 900	3, 800	109	1. 90	534	98	250, 400	15, 100	106	10, 800	900	109
北上	川上流	(7)	13, 400		100	101					559	98						
北上	川下流	(8)	35, 800		100	100					528	98						
東	部	(9)	1, 110	$\triangle$	20	98					489	98		•••				•••
北	部	(10)	2, 580	Δ	90	97			• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		483	95						
宮	城	(11)	73, 600		600	101	65, 300	6, 900	112	1. 90		95	340, 900	19, 700	106	22, 200	2, 900	115
南	部	(12)	7, 380		10	100			•••			96						
中	部	(13)	13, 500		300	102			•••		000	95		•••				•••
北	部	(14)	44, 400		300	101						95		•••				•••
東	部	(15)	8, 360		30	100			•••		020	95						
秋	田	(16)	89, 200		1, 200	101	81, 200	9,000	112	1. 90		101	453, 900	55, 400	114	29, 200	7, 500	135
県	北	(17)	19, 700		300	102		•••	•••		0.0	100		•••	•••		•••	•••
県「		(18)	31, 100		200	101					040	102		•••				•••
県	南	(19)	38, 500		700	102					0.0	101						
山	形	(20)	66, 600	Δ	200	100	57, 100	4, 700	109	1. 90		106		44, 200	115	15, 500	△ 200	99
村	山	(21)	14, 300	Δ	100	99			•••			100		•••				•••
最	上	(22)	9, 800	Δ	150	99					002	109		•••				•••
置	賜	(23)	13, 600	Δ	100	99					0.0	100		•••	•••			•••
庄	内	(24)	28, 900		100	100						111						
福	島	(25)	70, 300	Δ	500	99	67, 000	10, 500		1. 85		101	,		119	16, 800	3, 800	129
中主		(26)	35, 800	Δ	700	98		•••				101			•••			•••
浜 :		(27)	12, 100		200	102		•••			020	100			•••			•••
会	津	(28)	22, 400		0	100			•••		589	101		•••				•••

- | 作付面積(青刈り面積を含む。)とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積である。
  | 作付面積(主食用)(①)とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、偏蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
  | 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a当たり予想収量(②)及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))(③)は、生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
  | 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a当たり予想収量(②)については、都道府県ごとに、過去5か年に生産者が使用しているふるい目幅で選別された玄米の重量である。
  | 生産者が使用しているふるい目幅で選別された10a当たり予想収量(②)については、都道府県ごとに、過去5か年に生産者が使用しているふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅で選別された玄米を基に算出した数値である。
  | 10a当たり予想収量(⑤)及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。))(⑥)は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
  | 予想収穫量(生産者ふるい下米)(③)とは、予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。))(⑥)から予想収穫量(生食者ふるい上米))(③)を差し引いた玄米の重量である。
  | 予想収穫量(生産者ふるいト米)(③)とび予想収穫量(主食用(生産者ふるい下米を含む。))(⑥)から予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))(③)を差し引いた玄米の重量である。
  | 予想収穫量(主食用(生産者かるの上米))(③)及び予想収穫量(主食用(生産者ふるい上米))(③)を差し引いた玄米の重量である。

	ふるい	、目幅1.70mmで選	別			主な収量構成要	要素 (前年比較)			
10a当た	り予想収量	C = A + (主食用(生産							作況単収	
実 数 ⑤	対前年比	実 数 ⑥=①×⑤	前年産と		穂数の多少	1 穂 当 た り も み 数 の 多 少	全もみ数の多少	千もみ当たり 収 量 の 多 少	指数	
k	g %	t	対差 t	対 比 %			l		İ	
585		2, 113, 000	248, 000	113	少ない	やや多い	やや少ない	前年並み	101	(1)
62	1 100	271, 400	39, 600	117	やや少ない	前年並み	やや少ない	やや多い	102	(2)
615	5 102				やや少ない	前年並み	やや少ない	やや多い	102	(3)
626	6 98				前年並み	やや少ない	やや少ない	前年並み	100	(4)
613	3 103				やや少ない	前年並み	やや少ない	多い	107	(5)
557	7 98	261, 200	16,000	107	少ない	やや多い	やや少ない	前年並み	101	(6)
582	2 98				少ない	多い	前年並み	やや少ない	102	(7)
552	2 98				少ない	やや多い	やや少ない	前年並み	100	(8)
517	7 98				やや少ない	前年並み	前年並み	やや少ない	103	(9)
509	9 95				少ない	やや多い	少ない	前年並み	99	(10)
556	6 95	363, 100	22, 600	107	少ない	やや多い	少ない	前年並み	99	(11)
530	97				やや少ない	前年並み	やや少ない	前年並み	99	(12)
535	5 95				やや少ない	前年並み	やや少ない	前年並み	99	(13)
564	4 95				少ない	やや多い	少ない	前年並み	99	(14)
568	B 96				少ない	多い	やや少ない	前年並み	99	(15)
595	5 102	483, 100	62, 900	115	少ない	多い	前年並み	前年並み	103	(16)
578	B 101				少ない	多い	前年並み	前年並み	102	(17)
585	5 102				少ない	多い	やや少ない	やや多い	103	(18)
613	3 103				やや少ない	多い	前年並み	前年並み	103	(19)
612	2 105	349, 500	44, 000	114	やや少ない	やや多い	前年並み	やや多い	102	(20)
62	1 99				やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	100	(21)
587	7 109				やや少ない	やや多い	前年並み	多い	104	(22)
603	3 100		•••		やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	100	(23)
620	110				やや少ない	多い	やや多い	多い	104	(24)
574	<b>4</b> 101	384, 600	63, 100	120	やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	101	(25)
55	7 101				やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	102	(26)
54	1 100				やや少ない	やや多い	やや多い	やや少ない	103	(27)
619	9 101			•••	やや少ない	やや多い	前年並み	前年並み	102	(28)

#### 【累年データ】

#### 水稲の年次別推移(東北)

			10a当た	こり収量		収穫量	収穫量		
年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 しているふる い目幅で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生 産者ふるい上 米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数	
	ha	ha	kg	kg	t	t	t		
平成17年産	444, 000			563	2, 495, 000			101	
18	441, 100			549	2, 414, 000			99	
19	435, 800	•••		560	2, 431, 000			102	
20	419, 400	406, 800		571	2, 374, 000		2, 320, 000	103	
21	421, 100	405, 900		557	2, 322, 000		2, 262, 000	100	
22	428, 300	400,600		558	2, 339, 000		2, 236, 000	100	
23	406, 200	370, 900	•••	565	2, 199, 000	•••	2, 096, 000	101	
24	413, 800	374, 500		577	2, 288, 000		2, 159, 000	103	
25	419, 000	376,000	•••	573	2, 328, 000	•••	2, 153, 000	101	
26	419, 200	361, 100		585	2, 354, 000		2, 109, 000	104	
27	415, 200	339, 500	561	579	2, 209, 000	1, 900, 000	1, 964, 000	101	
28	414, 000	333, 700	563	576	2, 165, 000	1, 874, 000	1, 917, 000	100	
29	412, 500	334, 300	543	564	2, 115, 000	1,809,000	1,882,000	98	
30	412, 500	345, 500	540	564	2, 137, 000	1,866,000	1, 947, 000	98	
令和元	412, 500	344,600	567	586	2, 239, 000	1, 950, 000	2, 015, 000	102	
2	411, 600	342,000	559	586	2, 236, 000	1, 906, 000	2,000,000	101	
3	409, 900	322, 400	552	581	2, 110, 000	1, 775, 000	1,870,000	99	
4	405, 800	308, 200	530	559	1, 948, 000	1, 633, 000	1, 723, 000	96	
5	403, 200	309, 200	545	569	1, 988, 000	1, 684, 000	1, 759, 000	99	
6	400, 200	319, 800	556	583	2, 091, 000	1, 776, 000	1, 865, 000	101	
7 (概数値)	402, 000	361, 100	556	585		2, 009, 000	2, 113, 000	101	

資料:農林水産省統計部『作物統計』(以下、7 水稲の年次別推移(福島)まで同じ。)

- 注:1 作付面積(青刈り面積を含む。)とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの(WCS用稲、わら専用稲等を含む。)のほか、飼料用米等の面積を含む水稲を作付けした全ての面積である。
  - 2 作付面積のうち子実用とは、作付面積(青刈り面積を含む。)から青刈り面積の飼料用米、WCS用稲等を除いた面積である。
  - 3 10 a 当たり収量(ふるい目幅1.70mmで選別及び生産者が使用しているふるい目幅で選別)は、それぞれのふるい目幅で選別された玄米の重量(令和7年産は予想)である。
  - 4 前年産まで収穫量(主食用)として公表していたふるい目幅1.70mmの収穫量(主食用)は、令和7年産以降、収穫量(主食用(生産者ふるい下米含む。))と表記することとした。
  - 5 10 a 当たり収量のうち生産者が使用しているふるい目幅で選別とは、県ごとに、過去5か年に生産者が使用したふるい目幅の分布のうち最も多い使用割合の目幅(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm)で選別された玄米を基に算出した数値である。
  - 6 作付面積(主食用)とは、青刈り面積を含めた水稲全体の作付面積から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
  - 7 作況単収指数は、10 a 当たり収量の前年産までの5か年中3年平均(最高、最低除く)に対する10 a 当たり(予想)収量の比率である。また、平成17年産から令和元年産までの作況単収指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出し、令和2年産以降の作況単収指数は生産者が使用しているふるい目幅ベースで算出した数値である。

平成17年産から令和元年産まで : 1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出。

令和2年産以降

: 県ごとに、過去5か年に農家等が使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅(青森県、岩手県、宮城県、秋田県及び山形県は1.90mm、福島県は1.85mm)で選別された玄米を基に算出。なお、東北は、県ごとの作付面積及び予想収穫量を積み上げて算出した。

# 2 水稲の年次別推移(青森)

	11 11 <del></del>		10a当た	り収量		収穫量	収穫量		
年産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 している といり 性で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生 産者ふるい上 米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数	
	ha	ha	kg	kg	t	t	t		
平成17年産	53, 900			600	322, 800			104	
18	53, 400			581	309, 700			101	
19	52, 200			573	299, 100			99	
20	49, 400	47, 700		611	300,600		291, 400	105	
21	49, 300	47,600		584	286, 700	•••	278, 000	99	
22	50, 400	47, 100		578	285, 500		272, 200	98	
23	50, 700	45, 500	•••	598	280, 500		272, 100	103	
24	51, 000	45, 200		619	295, 900		279, 800	105	
25	51,600	44,600	•••	610	302,600	•••	272, 100	102	
26	51, 900	42, 200		610	296, 500		257, 400	102	
27	51, 400	37, 300	597	616	268,000	222, 700	229, 800	102	
28	50, 700	36, 800	590	604	257, 300	217, 100	222, 300	99	
29	50, 500	38,000	576	596	258, 700	218, 900	226, 500	97	
30	50, 300	39, 600	577	596	263, 400	228, 500	236, 000	98	
令和元	50, 400	39, 200	612	627	282, 200	239, 900	245, 800	104	
2	50, 300	38, 300	600	628	283, 900	229, 800	240, 500	104	
3	50, 100	34, 200	584	616	256, 900	199, 700	210, 700	100	
4	49, 500	33, 900	567	594	235, 200	192, 200	201, 400	97	
5	49, 300	33, 800	587	614	248, 700	198, 400	207, 500	101	
6	48, 700	37, 200	598	623	264, 200	222, 500	231, 800	101	
7 (概数値)	49, 300	43, 700	600	621		262, 200	271, 400	102	

## 3 水稲の年次別推移(岩手)

	11 11 <del></del>		10 a 当た	り収量		収穫量	収 穫 量		
年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 しているる い目幅で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生産者ふるい上米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数	
	ha	ha	kg	kg	t	t	t		
平成17年産	60, 700			538	326, 000		•••	101	
18	60, 100			520	312,000			98	
19	58, 700			529	309, 500		•••	100	
20	57, 000	55, 100		538	304, 500		296, 400	102	
21	56, 900	55, 000		534	301, 200		293, 700	100	
22	57, 600	54, 800		554	312, 500		303, 600	104	
23	57,000	52, 200		546	297, 600		285, 000	102	
24	57, 500	52, 400		559	305, 200		292, 900	104	
25	57, 900	53, 100		542	300, 300		287, 800	99	
26	58, 000	51, 200		562	309, 100		287, 700	103	
27	57,000	48, 100	545	560	287, 800	262, 100	269, 400	101	
28	56, 600	47, 100	530	540	271,600	249, 600	254, 300	97	
29	56, 100	47,000	511	533	265, 400	240, 200	250, 500	96	
30	55, 900	48, 800	526	543	273, 100	256, 700	265, 000	99	
令和元	55, 900	48, 300	538	554	279, 800	259, 900	267, 600	101	
2	55, 700	48, 200	527	553	278, 700	254, 000	266, 500	101	
3	55, 100	46, 200	528	555	268, 600	243, 900	256, 400	101	
4	54, 200	43, 700	508	537	247, 600	222, 000	234, 700	97	
5	53, 300	42,800	535	551	249, 100	229, 000	235, 800	102	
6	52, 800	43, 100	546	569	258, 900	235, 300	245, 200	103	
7 (概数値)	53, 000	46, 900	534	557		250, 400	261, 200	101	

# 4 水稲の年次別推移(宮城)

			10a当た	り収量		収穫量	収穫量		
年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 しているふる い目幅で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生 産者ふるい上 米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数	
	ha	ha	kg	kg	t	t	t		
平成17年産	79, 700			533	423, 700			99	
18	78, 600	•••		510	399, 300			95	
19	77, 300			532	408,000			101	
20	73, 400	70, 800		522	377, 900		369, 600	99	
21	74, 500	72, 100		529	387, 800		381, 400	100	
22	76, 100	71, 800		545	400,000		391, 300	103	
23	69, 600	66, 100		547	363, 200		361,600	104	
24	73, 800	69, 300		559	392, 400		387, 400	104	
25	75, 200	70, 400		552	398, 500	•••	388, 600	102	
26	74, 800	67, 900		559	397, 400		379, 600	102	
27	73, 700	63, 700	531	547	364, 800	338, 200	348, 400	99	
28	74, 600	63, 600	542	554	369,000	344, 700	352, 300	100	
29	74, 700	63, 500	512	535	354, 700	325, 100	339, 700	96	
30	74, 900	64, 500	527	551	371, 400	339, 900	355, 400	100	
令和元	75, 300	64, 800	531	551	376, 900	344, 100	357, 000	100	
2	75, 300	64, 500	527	552	377,000	339, 900	356, 000	102	
3	74, 900	61,000	520	547	353, 400	317, 200	333, 700	101	
4	73, 800	57,000	511	537	326, 500	291, 300	306, 100	99	
5	73, 500	57, 200	537	566	344, 700	307, 200	323, 800	104	
6	73, 000	58, 400	550	583	366, 100	321, 200	340, 500	106	
7 (概数値)	73, 600	65, 300	522	556		340, 900	363, 100	99	

## 5 水稲の年次別推移(秋田)

	16.11		10 a 当た	上り収量		収穫量	収穫量	
年産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 しているる い目幅で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生産者ふるい上米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数
	ha	ha	kg	kg	t	t	t	
平成17年産	94, 900			575	544,000			104
18	94, 400			574	540, 100			103
19	94, 500			584	549, 500			105
20	89, 600	86, 800		602	535, 800		522, 500	108
21	90, 400	85,600	•••	567	508,600		485, 400	98
22	92, 800	82, 300		535	488, 500		440, 300	93
23	92, 900	79, 300		569	512, 100		451, 200	99
24	93, 700	78,600		573	522,000		450, 400	100
25	94, 300	78, 700		572	529, 100		450, 200	100
26	94, 000	76,000	•••	596	546, 500		453, 000	105
27	92, 900	71, 200	572	589	522, 400	407, 300	419, 400	103
28	91, 600	69, 300	577	591	515, 400	399, 900	409, 600	102
29	91,000	69, 500	550	574	498, 800	382, 300	398, 900	98
30	90, 900	75,000	533	560	491, 100	399, 800	420, 000	96
令和元	90, 500	74, 900	577	600	526, 800	432, 200	449, 400	103
2	90, 300	75, 300	566	602	527, 400	426, 200	453, 300	102
3	89, 800	71, 400	555	591	501, 200	396, 300	422, 000	100
4	88, 900	69, 100	517	554	456, 500	357, 200	382, 800	94
5	88, 500	69, 900	524	552	458, 200	366, 300	385, 800	96
6	88,000	72, 200	552	582	490,000	398, 500	420, 200	101
7 (概数値)	89, 200	81, 200	559	595		453, 900	483, 100	103

# 6 水稲の年次別推移(山形)

	11 11 <del></del>		10a当た	り収量		収穫量	収穫量	
年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 している といり 性が必必 という という という という という という という という という という	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生産者ふるい上米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数
	ha	ha	kg	kg	t	t	t	
平成17年産	71, 900		•••	599	429, 500	•••		102
18	71, 800			586	419, 000	•••	•••	100
19	70, 300			601	419, 500			103
20	68, 300	65, 500	•••	617	417, 100	•••	404, 100	106
21	68, 600	65, 500		594	401,500		389, 100	100
22	69, 700	65, 300		596	406, 500		389, 200	100
23	69, 600	63,600		588	392, 200		374, 000	98
24	69, 900	63,000		604	403, 500		380, 500	101
25	70, 600	63, 500		608	415, 300		386, 100	102
26	70, 700	61, 100		623	423, 000		380, 700	104
27	69, 900	57, 700	594	614	400, 900	342, 700	354, 300	102
28	69, 700	56, 800	597	608	395, 200	339, 100	345, 300	100
29	69, 300	56, 400	578	598	385, 700	326, 000	337, 300	98
30	69, 100	56, 400	556	580	374, 100	313, 600	327, 100	95
令和元	68, 900	56, 900	611	627	404, 400	347, 700	356, 800	103
2	68, 800	56, 500	592	622	402, 400	334, 500	351, 400	103
3	68, 500	54, 900	592	626	393, 800	325, 000	343, 700	102
4	67, 900	52, 700	560	594	365, 300	295, 100	313, 000	96
5	67, 400	52, 400	564	589	359, 300	295, 500	308, 600	97
6	66, 800	52, 400	553	583	354, 500	289, 800	305, 500	95
7 (概数値)	66, 600	57, 100	585	612		334, 000	349, 500	102

## 7 水稲の年次別推移(福島)

	// . / I sets		10 a 当たり収量			収穫量	収穫量	
年 産	作付面積 (青刈り面積 を含む。)	主食用	生産者が使用 している い目幅で選別	ふるい目幅 1.70mmで選別	収穫量(子実用)	(主食用(生 産者ふるい上 米))	(主食用(生産者ふるい下米含む。))	作況単収 指数
	ha	ha	kg	kg	t	t	t	
平成17年産	82, 900			543	449, 100	•••	•••	99
18	82, 800	•••		525	433, 700	•••		96
19	82, 800	•••		539	445, 200	•••		100
20	81, 700	80, 800		539	438, 200	•••	435, 500	101
21	81, 400	80, 200		541	436,600		433, 900	100
22	81, 900	79, 400		553	445, 700	•••	439, 100	102
23	66, 500	64, 100		549	353,600		351, 900	102
24	67, 900	66,000		557	368, 700		367, 600	103
25	69, 400	65, 700		561	382,600	•••	368, 600	102
26	69, 800	62, 600		560	381, 900		350, 600	101
27	70, 300	61, 500	531	557	365, 400	326, 600	342,600	100
28	70, 800	60, 100	538	555	356, 300	323, 300	333, 600	99
29	71,000	59, 900	529	549	351, 400	316, 900	328, 900	98
30	71, 200	61, 200	535	561	364, 100	327, 400	343, 300	101
令和元	71, 400	60, 400	540	560	368, 500	326, 200	338, 200	101
2	71, 200	59, 200	544	562	367,000	322, 000	332, 700	102
3	71,600	54, 700	536	555	335, 800	293, 200	303, 600	100
4	71, 500	51, 900	530	549	317, 300	275, 100	284, 900	99
5	71, 300	53, 100	542	561	327,600	287, 800	297, 900	101
6	70, 800	56, 500	546	569	356, 800	308, 500	321, 500	101
7 (概数値)	70, 300	67, 000	549	574		367, 800	384, 600	101

### 調査の概要

本調査の「調査の概要」は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから 御覧いただけます。

#### •面積調査

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/gaiyou/

・作況調査(水陸稲、麦類、大豆、そば、かんしょ、飼料作物、工芸農作物) https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\_kome/gaiyou/

なお、調査対象数、10 a 当たり収量及び収穫量(主食用(生産者ふるい上米))の算出 に用いるふるい目幅は以下のとおり。

#### 1 調査対象数

#### 予想収穫量調査

東 北 作況標本筆:1,610筆 青森県 作況標本筆: 270筆 岩手県 作況標本筆: 295筆 宮城県 作況標本筆: 270筆 秋田県 作況標本筆: 260筆 山形県 作況標本筆: 265筆 福島県 作況標本筆: 250筆

#### 2 令和7年産作況単収指数の算出に用いるふるい目幅

都道府県	農家等 使用目幅		
青 森	1.90mm		
岩 手	1.90mm		
宮城	1.90mm		
秋 田	1.90mm		
山 形	1.90mm		
福島	1.85mm		

# 東北農政局管内各県の各作柄表示地帯の包括範囲は、以下のとおりである。

県	作柄表示地帯	包 括 範 囲
	青 森	青森市、平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町
青森	津軽	弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、鰺ヶ沢町、 深浦町、西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町、 鶴田町、中泊町
	南部・下北	八戸市、十和田市、三沢市、むつ市、野辺地町、七戸町、 六戸町、横浜町、東北町、六ヶ所村、おいらせ町、大間町、 東通村、風間浦村、佐井村、三戸町、五戸町、田子町、 南部町、階上町、新郷村
岩	北上川上流	盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、 紫波町、矢巾町
	北上川下流	花巻市、北上市、遠野市、一関市、奥州市、西和賀町、 金ケ崎町、平泉町
手	東部	宮古市、大船渡市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、 山田町、岩泉町、田野畑村
	北部	久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、 一戸町
	南部	白石市、角田市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、 柴田町、川崎町、丸森町
宮城	中部	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、富谷市、 亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、 大郷町、大衡村
	北部	登米市、栗原市、大崎市、色麻町、加美町、涌谷町、美里町
	東部	石巻市、気仙沼市、東松島市、女川町、南三陸町
T.I.	県 北	能代市、大館市、鹿角市、北秋田市、小坂町、上小阿仁村、 藤里町、三種町、八峰町
秋田田	県 中 央	秋田市、男鹿市、由利本荘市、潟上市、にかほ市、五城目町、 八郎潟町、井川町、大潟村
, .	県南	横手市、湯沢市、大仙市、仙北市、美郷町、羽後町、 東成瀬村
	村山	山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、 尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、 大江町、大石田町
山	最 上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、 鮭川村、戸沢村
712	置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、 飯豊町
	庄 内	鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町
福島	中 通 り	福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、田村市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町
	浜 通 り	いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楢葉町、富岡町、 川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村
	会津	会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、 南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、 会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、 会津美里町